

令和8年10月 研究職員募集のお知らせ (テニユア型任期付研究職員)

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所では、下記のとおり研究職員の募集を行います。

今回の採用予定数、応募条件、選考方法等は下記のとおりです。

なお、森林研究・整備機構では男女共同参画を推進し、ワーク・ライフ・バランス実現のための職場環境の整備に取り組み、女性の働きやすい職場を目指しています。

(森林総合研究所ダイバーシティ推進室のホームページ：<https://www.ffpri.go.jp/genecq/index.html>)

記

- 1 採用予定数 6名
- 2 採用予定の試験研究機関名、配属研究領域、待遇、任期、研究課題名、研究内容、応募条件
別表「研究職員(テニユア型任期付)公募一覧表(令和8年10月)」のとおり
- 3 応募条件
 - (1) 令和8年10月1日現在で修士又は博士の学位を取得している者
 - (2) 試験研究職員として特別な知識、能力又は技術を有する者
別表「研究職員(テニユア型任期付)公募一覧表(令和8年10月)」の研究内容のとおり
 - (3) 国籍は問いませんが、採用日までに日本国内における当機構で就労するために必要な在留資格を取得していることが必要です。
- 4 採用試験の欠格事項
次の各号のいずれかに該当する者は、採用試験を受けることができません。
 - (1) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
 - (2) 懲戒免職又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - (3) 日本の国籍を有しない者のうち、次のいずれかに該当する者
 - 1) 採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格(出入国管理及び難民認定法第2条の2の規定による在留資格をいう。)を有しない者
 - 2) 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める特別永住者でない者(採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格を有する者を除く。)
- 5 提出ファイル
 - 5-1 (森林総合研究所(jinji@ffpri.go.jp)へ提出する場合)
 - (1) 履歴書
※以下の書式をダウンロードしてご使用下さい。
(国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所採用試験履歴書)【Excel】
ファイル名：応募者氏名-1.xls 例：森林太郎-1.xls
注1) メールアドレスがあれば必ず記載して下さい。
また、顔写真は必ず添付して下さい。
 - 2) 森林研究・整備機構では次世代育成支援を推進しています。育児又は介護による研究中断期間のある方は、性別にかかわらず履歴書にご記入下さい。
 - 3) 旧姓を使用している方は氏名欄に明記して下さい。
(記入方法：戸籍上の姓(旧姓)名)
 - (2) 学位授与証明書、修了見込証明書又は学位証の写し

- ファイル名：応募者氏名－2.pdf
- (3) 学位取得計画書（学位取得を予定する大学・学部、学位審査に必要な条件等、担当教授名、予定のテーマ、取得までのスケジュール（A4版1枚程度）
※博士の学位を有している者は、提出不要
ファイル名：応募者氏名－3.pdf
- (4) 業績リスト
業績リスト（見本）【Word】
業績リスト（書式）【Word】
ファイル名：応募者氏名－4.pdf
- (5) 主要論文3報（可能なら一つのPDFファイルに連結して提出）
ファイル名：応募者氏名－5.pdf
- (6) 着任後の研究方針（A4版1枚程度）
※公募内容に即し、採用された場合に取り組みたい研究計画をご記入下さい。
ファイル名：応募者氏名－6.pdf
- (7) 応募者についての意見を求め得る方2名（森林研究・整備機構職員以外の者）の
氏名、所属と連絡先電話番号、メールアドレス
ファイル名：応募者氏名－7.pdf
- 5－2（JREC-IN Portal を利用して応募する場合 <https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>）
- (1) 履歴書
JREC-IN Portal の履歴書を利用して下さい。
注1) メールアドレスがあれば必ず記載して下さい。
また、顔写真は必ず添付して下さい。
2) 森林研究・整備機構では次世代育成支援を推進しています。育児又は介護による研究中断期間のある方は、性別にかかわらず履歴書にご記入下さい。
3) 旧姓を使用している方は氏名欄に明記して下さい。
（記入方法：戸籍上の姓（旧姓）名）
4) 履歴書2を作成してください。ファイル名：応募者氏名－1－2.pdf
- (2) 学位授与証明書、修了見込証明書又は学位証の写し
ファイル名：応募者氏名－2.pdf
- (3) 学位取得計画書（学位取得を予定する大学・学部、学位審査に必要な条件等、担当教授名、予定のテーマ、取得までのスケジュール（A4版1枚程度）
※博士の学位を有している者は、提出不要
ファイル名：応募者氏名－3.pdf
- (4) 業績リスト
JREC-IN Portal の業績リストを利用して下さい。
ファイル名：応募者氏名－4.pdf
- (5) 主要論文3報（可能なら一つのPDFファイルに連結して提出）
ファイル名：応募者氏名－5.pdf
- (6) 着任後の研究方針（A4版1枚程度）
※公募内容に即し、採用された場合に取り組みたい研究計画をご記入下さい。
ファイル名：応募者氏名－6.pdf
- (7) 応募者についての意見を求め得る方2名（森林研究・整備機構職員以外の者）の
氏名、所属と連絡先電話番号、メールアドレス
ファイル名：応募者氏名－7.pdf
※JREC-IN Portal の応募に添付できるファイルは5個までで、1つのファイルサイズは30MBまでとなりますので、zipファイルにまとめて提出して下さい。
- 6 ファイル提出先
応募書類を電子メールに添付し下記 人事担当者のアドレスに送付して下さい。パスワード不要。
E-mail : jinji@ffpri.go.jp
メールタイトル：公募番号－氏名 例：No.1－森林太郎

(1回のメール送信で複数公募番号への応募は出来ません。必ず公募番号ごとにメールを送信して下さい。)

7 応募締切

令和8年5月29日(金) (17時必着・締切日厳守)

8 選考採用試験

- (1) 書類審査 令和8年6月下旬
- (2) 面接試験 令和8年7月下旬
(都合により変更する場合があります。)

9 採用時期

令和8年10月1日

10 任期

令和11年9月30日まで

*採用後、希望者にはテニユア審査(研究活動の実績、博士学位、研究者としての資質等)を実施し、テニユア獲得の場合はパーマネントとして採用します。

11 給与等

- ・国立研究開発法人森林研究・整備機構職員給与規程に基づき支給します。
- ・俸給(月35万円程度~*採用前の学歴、職歴等により経験年数分加算あり)のほか支給要件を満たす場合、地域、通勤、期末手当等の支給あり
- ・年金及び健康保険については、共済組合制度に加入します。

12 勤務時間・休暇

基本の勤務時間は8時30分から17時15分の1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。裁量労働制またはフレックスタイム制度も選択できます。

休暇は、年20日の年次有給休暇(10月1日採用の場合、採用の年は5日。残日数は20日を限度として翌年に繰越し)のほか、病気休暇、特別休暇(夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等)、介護休暇があります。

13 その他

- ・選考に際して発生する旅費・宿泊費等は、応募者の自己負担とします。
- ・公務員宿舎への入居が可能です。ただし、勤務地域や宿舎の空き状況によりご希望に沿えない場合があります。
- ・応募書類は返却しません。なお、記載されている個人情報については、本採用試験以外には使用しません。

14 問い合わせ先

〒305-8687 茨城県つくば市松の里1

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 総務部総務課

村田(課長補佐)・山田(人事係長)

Tel : 029-829-8155 又は 029-829-8156

E-Mail : jinji@ffpri.go.jp

研究職員(テニユア型任期付)公募一覧表(令和8年10月)

公募番号	試験研究機関名	配属研究領域	待遇	任期	研究課題名	研究内容	応募条件
T1	森林総合研究所	森林管理研究領域	研究職員 国立研究開発法人森林研究・整備 機構職員給与規程に基づき決定	テニユア型任期付 (3年)	時系列リモートセンシングによる持続的 森林管理手法の開発	航空レーザ計測とUAVレーザ等を融合した時系列リ モートセンシング手法により、時間的に変化する森林 情報をAIなど利用して効率的かつ高精度に計測する 手法を開発し、時系列森林情報に基づく新たな持続的 森林管理手法を開発する。	① 採用時に修士の学位以上を有するもの ② 森林計測に深い知識を有し、航空レーザ計測、地上レー ザ測量、またはUAV写真等について、プログラム開発および AI等による解析の経験と研究実績を有するもの ③ 勤務地: 本所(つくば市) ④ 採用された場合、全国規模の転勤が可能なもの
T2	森林総合研究所	林業経営・政策研究領域	研究職員 国立研究開発法人森林研究・整備 機構職員給与規程に基づき決定	テニユア型任期付 (3年)	林道、山道管理に関する人文社会科学 的調査研究	林道、山道等の地域インフラの適切な管理には、工学的 的手法に加え、地域社会の構造把握や関連法制度の 整備といった人文社会科学的手法が重要である。課 題の解決に向け、日本の山間地域における道管理に 関わる地域社会経済構造、法制度等の人文社会科学 的調査、分析を行う。	①採用時に修士の学位以上を有する者。 ②日本の山間地域における道管理に関わる地域社会経済 構造、法制度等の人文社会科学的研究実績を有する者。 ③勤務地: 本所(つくば市) ④採用された場合、全国規模の転勤が可能な者。 ⑤日本語で円滑なコミュニケーションが取れる者。
T3	森林総合研究所	森林昆虫研究領域	研究職員 国立研究開発法人森林研究・整備 機構職員給与規程に基づき決定	テニユア型任期付 (3年)	森林における昆虫の多様性機能の解明	森林の積極的な多様性管理策が必要とされており、多 様性機能に関する課題推進のために、森林における 生物多様性機能を、特に害虫や天敵との関連につい て解明し、森林・林業・木材産業にかかわる生物多様 性機能の維持・増進を導く森林・木材生産管理手法を 開発する。	①採用時に修士以上の学位を有する者。 ②森林科学、昆虫学および群集生態学に深い見識を有し、 他分野の研究者と連携して生物多様性とその機能の研究に 熱意をもって主体的に取り組む意思のある者。 ③勤務地: 本所(つくば市) ④採用された場合、全国規模の転勤が可能な者。 ⑤日本語で円滑なコミュニケーションが取れる者。

研究職員(テニユア型任期付)公募一覧表(令和8年10月)

公募番号	試験研究機関名	配属研究領域	待遇	任期	研究課題名	研究内容	応募条件
T4	森林総合研究所	生物多様性・気候変動研究拠点	研究職員 国立研究開発法人森林研究・整備機構職員給与規程に基づき決定	テニユア型任期付 (3年)	気候変動下での森林生態系の生物多様性保全と評価に関する研究	気候変動対策や生物多様性保全・回復の取り組みにおいて、その相互作用に着目し、課題を一体的に捉える必要がある。そのため、森林生態系を対象に、気候変動影響を考慮可能な広域スケールや長期の野外調査データをもちいた生物多様性評価に関する研究を行う。	①採用時に修士の学位以上を有する者 ②気候変動分野との関連など分野横断的な視点から、森林を対象とした生物多様性の保全や評価に関する研究を意欲的に推進できる者 ③勤務地:本所(つくば市) ④採用された場合、全国規模の転勤が可能な者
T5	森林総合研究所	東北支所	研究職員 国立研究開発法人森林研究・整備機構職員給与規程に基づき決定	テニユア型任期付 (3年)	東北地方の広葉樹資源の持続的な利活用を促進する森林施業技術の開発	東北地方における広葉樹資源の持続的な利活用を進めるため、東北支所の有する数多くの長期試験地のデータ等を活用して広葉樹の種特性を解明し、生物多様性保全と付加価値の高い広葉樹材の生産を両立させる広葉樹林や針広混交林の施業技術を開発する。	①採用時に修士の学位以上を有する者 ②樹木、とくに広葉樹を対象とした生態学または造林学の専門知識と研究実績を有する者。他の研究者、関係者と連携し、生物多様性の保全や森林資源の持続的な利活用に関する研究を意欲的に推進できる者。 ③勤務地:東北支所(岩手県盛岡市) ④採用された場合、全国規模の転勤が可能な者 ⑤日本語で円滑なコミュニケーションが取れる者
T6	森林総合研究所	林木育種センター	研究職員 国立研究開発法人森林研究・整備機構職員給与規程に基づき決定	テニユア型任期付 (3年)	画像解析等を活用したハイスループット表現型評価技術の開発による育種評価手法の高度化	林木育種事業への活用を目的に、画像解析等を活用したハイスループットな表現型評価技術の開発に取り組む。大規模データの解析基盤を構築し、森林樹木の生理・生態的特性の解明を推進する。育種形質の効率的な定量化・モデル化手法を確立し、育種評価手法の高度化を行う。	①採用時に修士の学位以上を有する者 ②画像解析や統計解析をはじめとするデータ解析の経験を有し、データベースの構築や大規模データ処理に携わった実績を持つ者が望ましい。さらに、フィールド調査に基づき樹木の形質評価(表現型データの取得)や、その解析に取り組んだ実績を有する者が望ましい。 ③勤務地:林木育種センター(茨城県日立市) ④採用された場合、全国規模の転勤が可能な者 ⑤日本語で円滑なコミュニケーションが取れる者(日本語能力試験N2以上)